



古 城 山

大桑小学校・PTAだより

令和3年12月22日

第10号

「語れる子にしたい」

この言葉は、一乗谷朝倉氏遺跡保存協会の岸田会長が話された言葉です。

大桑小学校5年生と6年生は11月8日(月)に、福井市立一乗小学校を訪問しました。一乗小と交流するのは、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」で大桑城が脚光をあびたことや一乗谷と大桑には歴史的なつながりがあることが分かったからです。四国堀や越前堀、笏谷石でできた十五社神社の狛犬などのつながりを現代に生かし、小学校間の交流を図ることで、時間的・空間的視点から歴史を捉え、歴史教育の一助になればとの思いがあります。この交流会は昨年度と今年度、コロナ禍により5年生の野外学習が中止になったことから、その代替行事としての位置づけもあります。

さて、交流会ではまず始めに、スポーツ大会として、両校の5・6年生児童がドッジボールやしっぽ取りなどのゲームをグラウンドで行い、親交を深めました。その後、一乗谷朝倉氏遺跡復原町並へと移動し、一乗小の児童がガイド役となり、復原町並を案内してくれました。

帰校後に児童は、「一乗小の人は、復原町並を説明するときに声が大きいので、まねをしたい。スポーツ大会では、みんな足が速くて協力しているからすごい。みんな優しい。」などと感想を寄せてくれました。

保存協会の岸田会長は、一乗小の児童が朝倉ガイドに取り組む意義について、「歴史を知ることはもちろん大切だが、自分の考えをいつでもどこでも堂々と語れる子にしたいから、観光客にガイド役をお願いしている」と話されました。

大桑地区にも、大桑城、四国堀、越前堀、十五社神社、笏谷石の狛犬など、歴史的に価値のあるものがたくさんあります。本校の児童は、総合的な学習の時間などを利用して、地域のよさを学んでいます。学んだことを他者に伝える機会は、コロナ禍において少ない状況です。世界的にオミクロン株の動向が報道されていますが、今後も様々な教育活動において、基本的な感染対策の徹底を踏まえて、オンライン活用と直接体験のハイブリッド型の学習を進めます。一乗小との交流を通して学んだ「語れる子」の育成を通じて、大桑のよさを多くの人に広めることができる児童の育成を考えています。

今年一年、本校の教育活動やコロナ対策など様々な活動に対して、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。来年も引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

校長 花村伸二



大桑小 HP はこちら👉

地域や外部の方々のご協力で学習が充実しています

地域や外部の方々にご協力いただき、大桑地区防災訓練への参加をはじめ、地域の歴史的な文化財を調べる学習やPTA親子プログラミング教室などを実施しました。体験的な学習は子どもたちの学習にたいへん役立っています。また、四国山香り会館からはさつまいもの売上金を寄付していただきました。



大桑地区防災訓練（全校）



PTA親子プログラミング教室（3・4年）



四国堀見学（5・6年）



さつまいも売上金贈呈式（1・2年生）

学校ボランティア活動ありがとうございます

学校ボランティアについては、昨年度からコロナの影響もあり、なかなか依頼できない状況が続いています。そんな中、ボランティア会員の方から申し出があり、学校の窓ふきをしていただきました。年末を迎え、きれいになった学校で年を越せうれしく思います。

学校ボランティアにつきましては、随時募集していますので、ご協力いただける方や活動の提案などがありましたら、学校までご連絡ください。

【窓口・担当】教頭

1月の行事予定

7日(金) 3学期始業式	18日(火) 防災授業（地震・高学年）
11日(火) 委員会	21日(金) 高富中学校入学説明会
12日(水) ワークショップ(能体験・高学年) 身体測定（高学年）	25日(火) クラブ
13日(木) PTA親子プログラミング教室(3・4年) 書き初め会 身体測定（低学年）	31日(月) 通学班会
17日(月) 命を守る訓練（週のどこかで）	12月27日（月）～1月5日（水）は学校閉 庁日及び年末年始休業日となります。 <u>資源 回収はこの期間中止</u> します。